



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 三機工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1961 URL https://www.sanki.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 博一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理本部長 (氏名) 川辺 善生 (TEL) 03-6367-7084  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	80,864	△12.0	505	△84.2	842	△75.9	821	△66.9
2020年3月期第2四半期	91,845	13.8	3,191	183.3	3,503	127.5	2,485	212.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,333百万円(△5.9%) 2020年3月期第2四半期 2,478百万円(28.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	14.25	14.18
2020年3月期第2四半期	41.71	41.60

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	149,688	86,163	57.4
2020年3月期	180,805	87,364	48.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 85,881百万円 2020年3月期 87,062百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	60.00	95.00
2021年3月期	—	35.00			
2021年3月期(予想)			—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期期末配当の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 25円00銭

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	△3.7	9,000	△15.7	9,500	△15.4	6,500	△14.2	113.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社グループの事業に与える影響につきましては、検討した結果を織り込んでいますが、今後の状況の変化によっては業績に影響を及ぼす可能性があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 -社 (社名) 、除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	59,661,156株	2020年3月期	60,661,156株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,052,442株	2020年3月期	3,026,442株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	57,669,000株	2020年3月期2Q	59,593,462株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・連結業績予想につきましては、2020年5月15日発表の数値から変更はありません。  
個別業績予想につきましては、2020年8月7日発表の数値から変更はありません。  
本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
- ・当社は、2020年11月16日(月)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。  
この説明会で使用する決算補足資料につきましては、本日中に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 追加情報	8
(6) セグメント情報等	8
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当連結会計年度（2020年度）は、3カ年の中期経営計画“Century 2025” Phase2の2年目を迎え、前期に引き続き計画の着実な実行と、コーポレートガバナンスの一層の強化に取り組み、コンプライアンスの徹底を土台として、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に鋭意努力を重ねてまいります。

2020年度第2四半期、すなわち当第2四半期連結累計期間における当社グループの財政状態及び経営成績は、次のとおりとなりました。

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2019年度 第2四半期 (前第2四 半期連結 累計期間)	2020年度 第2四半期 (当第2四 半期連結 累計期間)	増減	増減率	主な増減要因
受注高	100,901	103,236	2,334	2.3%	＜主要セグメント別経営成績＞に記載 のとおりであります。
期末繰越受注高	158,885	158,534	△351	△0.2%	
売上高	91,845	80,864	△10,980	△12.0%	
売上総利益 (率)	13,168 (14.3%)	10,757 (13.3%)	△2,410 (△1.0%)	△18.3%	
営業利益 (率)	3,191 (3.5%)	505 (0.6%)	△2,686 (△2.9%)	△84.2%	
経常利益 (率)	3,503 (3.8%)	842 (1.0%)	△2,660 (△2.8%)	△75.9%	
親会社株主に帰属 する四半期純利益 (率)	2,485 (2.7%)	821 (1.0%)	△1,663 (△1.7%)	△66.9%	

(注) 各利益項目の率は、売上高に対する利益率を表しております。

## ＜新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経営成績への影響＞

当社グループの主たる事業であります建設業におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による直接的な影響は他業種と比較し少ないものの、企業収益の悪化を背景とした民間設備投資の需要減少が懸念されております。

当社グループにおきましては、インバウンド需要縮小に伴うホテル・百貨店・空港等の小規模営繕工事の減少等の影響が生じており、減収の要因となっておりますが、採算性は高水準を維持しております。

## ＜主要セグメント別経営成績＞

## ○建築設備事業

(単位：百万円)

ビル空調衛生、主に工場向けの空調設備を中心とする産業空調、電気設備及びファシリティシステムに関する事業等で構成されております。

産業空調の大型工事を受注したことから受注高は増加しましたが、大型工事の売上が端境期となったことに加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による小規模営繕工事の減少により減収減益となりました。

	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増減	増減率
受注高	79,656	82,902	3,246	4.1%
売上高	78,237	67,807	△10,430	△13.3%
セグメント利益	3,635	795	△2,840	△78.1%

## ○機械システム事業

(単位：百万円)

主に搬送システム及び搬送機器に関する製造販売事業で構成されております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、受注高、売上高、セグメント利益ともに減少となりました。

	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増減	増減率
受注高	5,479	4,268	△1,211	△22.1%
売上高	5,294	4,459	△835	△15.8%
セグメント利益 (△は損失)	42	△272	△315	—

## ○環境システム事業

(単位：百万円)

主に官公庁発注の上下水道施設及び廃棄物処理施設に関する事業で構成されております。前年同期と比較して受注高、売上高ともに増加となりました。

	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増減	増減率
受注高	14,933	15,049	115	0.8%
売上高	7,413	7,610	196	2.7%
セグメント利益 (△は損失)	△1,212	△1,002	209	—

## ○不動産事業

(単位：百万円)

主に保有不動産の賃貸業務と建物管理にかかわる事業を行っております。テナント賃貸収入が増加し、増収増益となりました。

	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増減	増減率
受注高	1,050	1,179	128	12.3%
売上高	1,050	1,179	128	12.3%
セグメント利益	243	407	163	67.1%

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円)

	2019年度末 (前連結会計 年度末)	2020年度 第2四半期末 (当第2四半期 連結会計期間末)	増減	増減率	主な増減要因
流動資産	130,765	97,739	△33,025	△25.3%	季節的変動により、前年度末に比べ受取手形・完成工事未収入金等が減少
固定資産	50,040	51,948	1,908	3.8%	
総資産	180,805	149,688	△31,117	△17.2%	
流動負債	79,705	52,395	△27,309	△34.3%	季節的変動により、前年度末に比べ支払手形・工事未払金等が減少
固定負債	13,735	11,129	△2,605	△19.0%	
負債計	93,440	63,525	△29,915	△32.0%	剰余金の配当による減少
純資産	87,364	86,163	△1,201	△1.4%	

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、2020年5月15日発表の数値から変更はありません。

個別業績予想につきましては、2020年8月7日発表の数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	44,946	30,378
受取手形・完成工事未収入金等	71,739	48,317
電子記録債権	5,063	5,794
有価証券	2,999	4,999
未成工事支出金	2,589	3,174
原材料及び貯蔵品	542	652
その他	2,901	4,437
貸倒引当金	△17	△15
流動資産合計	130,765	97,739
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	42,837	43,392
減価償却累計額	△32,841	△33,343
建物・構築物(純額)	9,996	10,049
機械、運搬具及び工具器具備品	2,007	2,032
減価償却累計額	△1,528	△1,576
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	478	456
土地	3,107	3,107
リース資産	634	596
減価償却累計額	△349	△300
リース資産(純額)	284	295
建設仮勘定	89	125
有形固定資産合計	13,957	14,035
無形固定資産		
その他	679	703
無形固定資産合計	679	703
投資その他の資産		
投資有価証券	24,017	25,888
長期貸付金	101	92
退職給付に係る資産	3,407	3,532
敷金及び保証金	1,462	1,440
保険積立金	626	753
繰延税金資産	2,372	2,267
その他	5,379	5,190
貸倒引当金	△1,963	△1,954
投資その他の資産合計	35,403	37,210
固定資産合計	50,040	51,948
資産合計	180,805	149,688

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	52,489	32,444
短期借入金	6,869	6,699
リース債務	189	185
未払法人税等	1,505	249
未成工事受入金	7,493	7,147
賞与引当金	4,088	2,979
役員賞与引当金	242	119
完成工事補償引当金	411	351
工事損失引当金	50	13
その他	6,363	2,205
流動負債合計	79,705	52,395
固定負債		
長期借入金	3,850	3,325
リース債務	292	254
退職給付に係る負債	3,465	1,143
役員退職慰労引当金	39	—
関係会社事業損失引当金	300	300
損害賠償引当金	190	420
繰延税金負債	30	37
その他	5,568	5,648
固定負債合計	13,735	11,129
負債合計	93,440	63,525
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,105	8,105
資本剰余金	4,181	4,181
利益剰余金	74,155	70,095
自己株式	△4,187	△2,820
株主資本合計	82,254	79,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,274	8,560
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△179	△194
退職給付に係る調整累計額	△2,286	△2,046
その他の包括利益累計額合計	4,807	6,319
新株予約権	302	282
純資産合計	87,364	86,163
負債純資産合計	180,805	149,688

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	90,685	79,643
不動産事業等売上高	1,159	1,221
売上高合計	91,845	80,864
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	77,941	69,365
不動産事業等売上原価	735	741
売上原価合計	78,676	70,107
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	12,744	10,277
不動産事業等総利益	424	479
売上総利益合計	13,168	10,757
販売費及び一般管理費	9,976	10,251
営業利益	3,191	505
<b>営業外収益</b>		
受取利息	11	9
受取配当金	336	303
その他	159	224
営業外収益合計	506	537
<b>営業外費用</b>		
支払利息	63	57
コミットメントフィー	—	13
その他	131	129
営業外費用合計	194	200
<b>経常利益</b>	3,503	842
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	258	—
特別利益合計	258	—
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	29	27
環境対策費用	69	—
事務所移転費用	50	67
損害賠償引当金繰入額	—	230
特別損失合計	148	325
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	3,613	517
法人税、住民税及び事業税	663	261
法人税等調整額	463	△566
法人税等合計	1,127	△304
<b>四半期純利益</b>	2,485	821
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,485	821
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
<b>その他の包括利益</b>		
その他有価証券評価差額金	△21	1,285
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△77	△14
退職給付に係る調整額	92	240
その他の包括利益合計	△6	1,512
<b>四半期包括利益</b>	2,478	2,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,478	2,333
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,613	517
減価償却費	792	825
固定資産除却損	29	27
環境対策費用	69	—
事務所移転費用	50	67
損害賠償引当金の増減額(△は減少)	—	230
貸倒引当金の増減額(△は減少)	19	△10
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,234	△1,109
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	276	△2,099
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△13	△39
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△285	△36
受取利息及び受取配当金	△347	△312
支払利息	63	57
コミットメントフィー	—	13
有形固定資産売却損益(△は益)	△258	△0
売上債権の増減額(△は増加)	29,496	22,686
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△1,066	△586
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,810	△20,035
未成工事受入金の増減額(△は減少)	2,753	△340
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△2,900	△4,065
その他	618	△1,282
小計	7,866	△5,493
利息及び配当金の受取額	347	312
利息の支払額	△56	△50
コミットメントフィーの支払額	—	△10
法人税等の支払額	△2,670	△1,904
環境対策費用の支払額	△110	—
事務所移転費用の支払額	△7	△113
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,369	△7,258
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△8,000	△9,000
有価証券の償還による収入	8,000	9,000
有形固定資産の取得による支出	△1,375	△852
有形固定資産の売却による収入	754	0
有形固定資産の除却による支出	△29	△37
投資有価証券の取得による支出	△14	△12
投資有価証券の売却による収入	—	0
貸付金の回収による収入	14	9
保険積立金の払戻による収入	14	29
その他	52	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△584	△897
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	0	0
長期借入金の返済による支出	△695	△695
自己株式の取得による支出	—	△133
ストックオプションの行使による収入	—	0
リース債務の返済による支出	△105	△104
配当金の支払額	△2,383	△3,458
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,184	△4,390
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46	△21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,554	△12,568
現金及び現金同等物の期首残高	42,612	45,946
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	698	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,865	33,378

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 追加情報

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当第2四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の感染拡大による連結財務諸表作成のための仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書から重要な変更はありません。

## (6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高	78,237	5,294	7,413	1,050	91,996	443	92,439	△593	91,845
セグメント利益 又は損失(△)	3,635	42	△1,212	243	2,710	68	2,779	724	3,503

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額724百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益506百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額139百万円、各セグメントに帰属する固定資産除却損、事務所移転費用等を特別損益に計上したことによる調整額79百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	建築設備 事業	機械 システム 事業	環境 システム 事業	不動産 事業	計				
売上高	67,807	4,459	7,610	1,179	81,055	366	81,422	△557	80,864
セグメント利益 又は損失(△)	795	△272	△1,002	407	△72	△8	△81	924	842

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び保険代理事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額924百万円には、各報告セグメントに配分していない全社損益650百万円、社内上各セグメントに配賦した金利負担の戻入額178百万円、各セグメントに帰属する固定資産除却損、事務所移転費用等を特別損失に計上したことによる調整額95百万円が含まれております。なお、全社損益の主なものは、全社費用の配賦差額などであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、2020年8月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得及び消却を行いました。これによる当第2四半期連結累計期間の取得による自己株式の増加額は133百万円、消却による自己株式及び利益剰余金の減少額は1,383百万円となり、当第2四半期連結会計期間末の自己株式は2,820百万円となっております。